へもに永久に残されねばならぬ の陰に咲いた敵艦に機體もろとも巨爛を抱いて従容と散つた海鷲の英震に捧ぐる威謝は米英斎艦隊覆滅の偉業・ 「戦きは鬱粛三年の魔器」はゆる皮を切らして肉を斬る必殺の戦法が除すところなく凌渾されたのである。不朽の戦機を逸せす雷爆撃の雨を敵毋艦および敵主力艦群に集中し、サラトガ搭載の敵機百二十機、ヨークタウンの八機を逸せす雷爆撃の雨を敵毋艦および敵主力艦群に集中し、サラトガ搭載の敵機百二十機、ヨークタウンの八飛来して攻撃を試みた敵機を邀戦してこれまた二十八機と合計八十九機の敵機を海中に叩き込んだ、海黙部隊

闘志滿々たる氣魄

建設に勇氣と決斷で邁進

E 満洲國皇帝陛下との御交散で初め、主席 ある、風影風楽在劇かと三弦 日の郷き日後のことであり

あのよと産業された。鑑む会において駆ける艦隊とある正確無比の大本營發表の字句から彼我人亂れて敢 闘した大海 戦模様隻撃沈、さらに敵機八十九機を撃墜する大戦果を收めたのであるが、おおうよ態態震艦「繋を敷送し 老を無らせる三十級を撃い コオルニャの 轟沈、英戦艦ウオースパイト、 英甲巡キャンベラの 大破に加ふるに敵巡洋艦一隻大破、驅逐艦コオルニャの 轟沈、英戦艦ウオースパイト、 英甲巡キャンベラの 大破に加ふるに敵巡洋艦一隻大破、驅逐艦

敵巡洋艦攻撃に當つてはハワイ海戰以來勇名を馳せた鐡血雷撃機群が

(東京海路) 第八十回國時

議會召集詔書等

じた熊蠍熊は早々世蠍から寒のようた鷲崎峠と郷源だ祭町戦闘を怒く忽ちにして 敵母・艦上空のみで六十一機を撃隊、いて 壮烈なる 龍営り 攻撃を 政行し、これに大戦撃を聴へたことは同じもまして軽速されればなられ、また寒闘帝としる

(註)沈没せる小型航空母艦は給油船を改造せるものなり、大本管發表(九日午後三時四十分)珊瑚海方面において敵機八十九機を撃墜せり、この間わが方小型航空母艦一隻沈没、飛行機三十一機いまだ騒遣せずおいて敵機八十九機を撃墜せり、この間わが方小型航空母艦一隻沈没、飛行機三十一機いまだ騒遣せずおいて敵機八十九機を撃墜せり、この間のが方小型航空母艦一隻と撃沈せり、一方七日以來彼我上空に送りに對して強力を開放しての間がある。

精神力の優越

鞍上人なく鞍下馬なし

珊瑚海戦に山路中將談

敵巡を體當りで大破

英濠艦隊を覆滅す

肉を切らして骨を斬る戦法

蒙藏一隻離沈、飛行機八十

あ、還らず我卅一機

珊瑚海大戰果

社造改

吉田絃二郎著 吉田絃二郎著

深田久

本間司令官

七個數區之市京東 二〇四人為東舊展

撃沈か

號月五

(一達) 鎖五十三名園定 りあに社本は號月四

いる下文註御てせ併

東郷

中級英語

獨軍 レニング

を赤を赤た切り

外務解令 【東京南部】 松本 二 獨、蘭軍七 十名を銃殺

□ お海々戦闘 合艦隊中のカリフオルニヤ(写書き)ウオスパー の月七日珊瑚海々上でわが海軍部隊に捕捉さ

わが新鋭海艦の猛 攻をうけて蹶末魔に喘ぐ凄絶

ツに朝育も切り

的達成に一路實踐を機けてゐる次第である 9共に欣然之に全面的に協力してその大 目

氏南方

観期の新芽は漫遊色に煌り、一段と美しく汪主席の語問を聴覚し

吾は固い決意を以てこれが實践に當る覺悟 のゆる障碍を ひゅうり

固い握手を交し、自ら椅子をすゝめられた。寄り『あゝ嶋元さん』と記者の名を呼びつゝ

設への大いなる推進力となるべき重大な意身を以て實踐せられたものであり、大東電報に『今回主席の訪瀟が日瀰支三國共同宣言 場合はにしい日後の中を特に時間を割いて敷いたお機を申上ける

の伝感を受けな公式の職員がは一切許されれととなってゐ

討議 核心的問題 結集小委員會で

植 祥吉丸櫻村 瑞田山井 專 三義忠 二 一郎二溫

、寺田彌吉

大學 論齋藤 晌新情勢と政治力 花見達二新 しき 日本 西谷囃兵衛 大東亜戦・北支(北京)瀬川次郎北邊の安定(いル安藤英夫 ランスの政變 四題の國トルコー **労務管理の問題** 女子徴用の問題

問題の國トルコー印度の民族と宗教は印度の民族と宗教は中の度の民族と宗教は 鈴木舜一 英正 恒胤藏

信四虎

小戶森 前春夏 川川 嶋山野

뾑中級數學 究研 東東替振 記

區町麴京東 二町見士富

くしさや くつが力費く白面

高中 女學

年生諸 君の學習伴侶!

報業行に関して ふ 記 て 透寶 透照 00 0= -10 五8 送價 〇二 - 五 〇

小紋旅 さな獨裁者

石坂洋次郎著

光利一著

心を逃れされることなくとの一般が弱力して鞭切るのが、鬼祟獣にが、國家は今心何なる使命に悪誠してゐるかを職く地縁して。些ら、、難々の 秘轍ら増しませうし、難の恣い事もあるので あります・ 糖々の 秘轍ら増しませうし、離の恣い事もあるので あります

飽く迄企圖隱蔽 洋上索敵の苦心・特哉く 只管敵追尾と監視に 地圏の上で見るのと歌つて嘘い声 やうに、生やさしいものではない歌の楽顔と一切にいつても、婉い つて來る、とれば瓜先でいはれる歌の楽顔と一切にいつてる、婉似 つて來る、とれば瓜先でいはれる るばかりか、微空識の顔回は利か

日本人の誇に生きよ 敵謀略驅逐の要諦はこれ

四百七十二萬七千二百國の融営を

包置曲

科學研究費 いたととは、鬱さんの等し 行かざるに限る

氏を語るか 魔銀北鮮への 変銀北鮮への

一箇所で

オセドノンの

豪空軍司令

堂々大編隊群

暁天衝き出發

悲愴!けふは西へ

化膿菌・淋菌のみなら

イオン製薬株式會社

セイロン圏に近

農業貴院も全面的賛意

100克 三五0万 五0万 三五

姉スポキエ)

· 數實元 鄉班 武田長吳衞商店 數實元 鄉班 武田長吳衞商店 數 遊 二巴 合名 會武 務發元 大阪市貿易運転

實業庭球リ

4

第二ラウンド

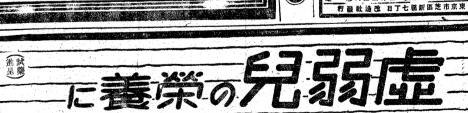


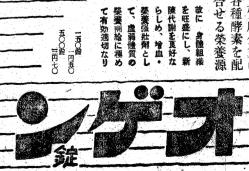


A-PE 2213

A







牛肝エキスの 劑とし、特に ンD、カルシ 合體、ビタミ 各種酵素を配 合せる榮養源 實質成分並に



强力なる:

俳句研究

思はず叫ぶ萬歳

師上さらに花

見よ十四人

八子寳愛國班の喜び

作品の母にきく新たれ

何に譬へんこの誇





野手の

酒の酔い



肩凝り

ば、層こりや摩れも自然に解視する。
かンで血の濁りを除き血行をよくすれ
かと遅化から來る鬱血の陰です。リギー 物を遅化から來る鬱血の陰です。リギー

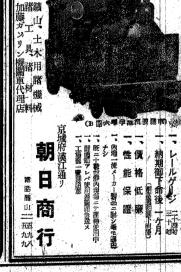
この生甲斐

語る伊東築淑会



地番四九町倉木北南城京 三九八三本・二八四本電

不 できぬからです。リキシンで原因から できぬからです。リキシンで原因から 一できぬからです。リキシンで原因から **阿代明學化組令 22 町本仁大區川湖西市取大**



不復為









開屋貞三郎氏(朝鮮の

體、大きく結實

いい。
なに
郷た
御國
に
殉
ずる
日

たが一死報國、監督

" 西川漂一中將談

興奮に頼も紅潮

爆發する青訓生の萬歳こそ

全半島青年の感激だ

劃期的な贈り物

源だべて故李仁錫上等兵嚴父

昭石統卸問屋

鮮中央無盡株式會社

第二質権ノ登録停止公告

电信技師 大師 大師 大師 大師 大師 大師

断 食

完全 健康 があた

株金拂込及株式處分公告

生大乗劍(ヤース)

し得る如く準備で進むること』に關し決兵制を施行し昭和十九年度より之を徴集昨八日の閣議に於て『朝鮮同胞に對し徴

る、殊に縁躍事變の群魔は年間間胞の

多年の念願容れられて茲に徹兵制實施のものなることを確認せる結果と認めらる崇高なる兵役に服し得るの城に達したる崇高なる兵役に服し得るの城に達したる宗官に如上の事實に照し半島同胞が今や亦實に如上の事實に照し半島同胞が今や

する徽兵制施行の方針を決定せる所以

志願者敷買に二十五萬を超ゆるの狀況な

起て二千四百萬

我らが父伊東致吴氏談

分

0

方

から

變

7

今ぞ果す晴

閣議決定を見た次第である

り特に大東市戦争勃發を契機とする朝鮮同胞銃後奉公の至滅は順に昂揚して居る實情に鑑み茲に微兵制施行の準備を進むることに關しに合格した志願兵は現に陸軍部隊で良好なる成績を興げ時局下の軍務に從事して居る、又友那事變以來內鮮一體の機運は澎湃として興熾烈なるものがあり、犍に昭和士三年勅合第九十五號陸軍特別志願兵令を以て志願に依る現役又は第一補充兵編入の途を拓かれ、銓衡**情 報 局總 裁談**、朝鮮同胞に對し徴兵制を施行せられんことを念願する要望は議會に對する請願、現地よりの報告警に微するも甚だ

るためにはこれに泪魄しき

半島同順に置兵制施行の副即的な 快報を持つ

得るに至れる半島同胞の光榮一段階に到達し真に内鮮一體

光榮と其の満足一體の道に徹し

や寒に 察する

除りがある。

沸き立つ京畿中學校、

聖恩に應へん

此光榮を肝銘大任気遂せよ

朝鮮總影半島統治上一大進展

護者称の収縮に限前に受除する部後奉公の赤麓を投除し

岩國に棒げ奉るべく速に徴兵制度で實

共に皇國臣民として

國臣民として奉公の至城を致さんんことを整望する者勘からず名官

して、朝鮮に棚上

内部(間の印象

たものとして

時の録

音

裏心飲びに堪へない 次第である、『生生』上正に周期的一大進展を示すものとして定を見にる旨政府の發表あり、半島統治

興瓘に應く囊に昭和十三年度より陸軍特要望となりて結集し、政府に於ても之が國的至情は遂に熾烈なる兵役制度實施の國的至情は遂に熾烈なる兵役制度實施の機無率2季を鐵置者5んとする半島同胞の愛

別志願兵制度を實施し書意じる影響により陸軍

m政以來茲に
州程三年、
勝代屬政
監論者は
売く一論同
仁の

政府は八日の閣議において朝鮮同胞の徴兵制實施準備をなす

を徴集し得る如く準備を進むるこごに決定せり

訓練努めよ

願兵訓練

所あ

いある、この秋にあたり、我が生

ったことは何に歌質に堪へなこれが戦闘を追めるととにな

實施

局橋朝鮮軍參謀長談 有事の然何の役にも立た山のである。 重人として最も大切であり、この精神に聊かで

関係である、既ち場院を乃國に際げ、一意奉公の至誠に関する

らのととは一般に於ての勝力は

施行の意義大

の喜び

P 淋應 たし歩進も最 フルズ 製法特許

であり、政治の一大金学階級二十電子年、正に撤治の 元遊費

. 3.

5地有名薬店 に販賣す 所藻製堂大盛

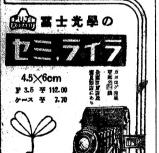
感激の一瞬忽ち沸く萬歳(難語

にわつと無き上った映画は無 の歌い被撃を捕らぎ取った。

もう進むのみ 學徒の興奮感激

商科、金岩の喜び

法科、林君の喜び



東京·京橋·仮昭西大 事士光 藤孝株式 會社

の美さもモ

チも違ふ!

新時代の化粧下

下クリーム 從來の化粧

從來の化粧下クリーム 潤すので化粧が不自然な白さになるの間に薄い膜をつくつて肌のツヤを様來の化粧下クリースは皮膚と自粉

とはお化粧

證券京城支店

事で占領

型四千四百餘萬圓 移出入共各二割增加

鹽 理事會議

朝鮮商議で近く乗出す

今·豆」

ル肥昭

置引取般一取朝

場 開

店引取野古 N^A 皇 九九一,二团金黄府城京 八月一四局本表代籍帝

一特製料体を大変で、人工・大変で、人工・大変で、人工・大変で、人工・大変で、一見二十分で、関連・戦争を関する。

淋疾ト

吉川英治(作) 志 [797] 無湖の建設譜

無湖円建の雄

II.

新情

4

寶塚劇場

示 城

全京城二十六萬七千六百 果然好評。 華人優樂部連載·加藤武雄力作 華人優樂部連載·加藤武雄力作 華人優樂部連載·加藤武雄力作 華人優樂部連載·加藤武雄力作 早朝九時半開場 中 佐 美 淳 中 佐 美 淳 中 佐 美 淳



報告、正・同時 ○ 報出・要ない。 「別のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは 「日本のでは、

400.

二町金蘭府城東 〇七一伍 ②昭電

劇

治

は曜日・明 分卅時九 笠 智 衆 佐分利 信

删号 明城東

世界の水準を

2